



2026年3月31日

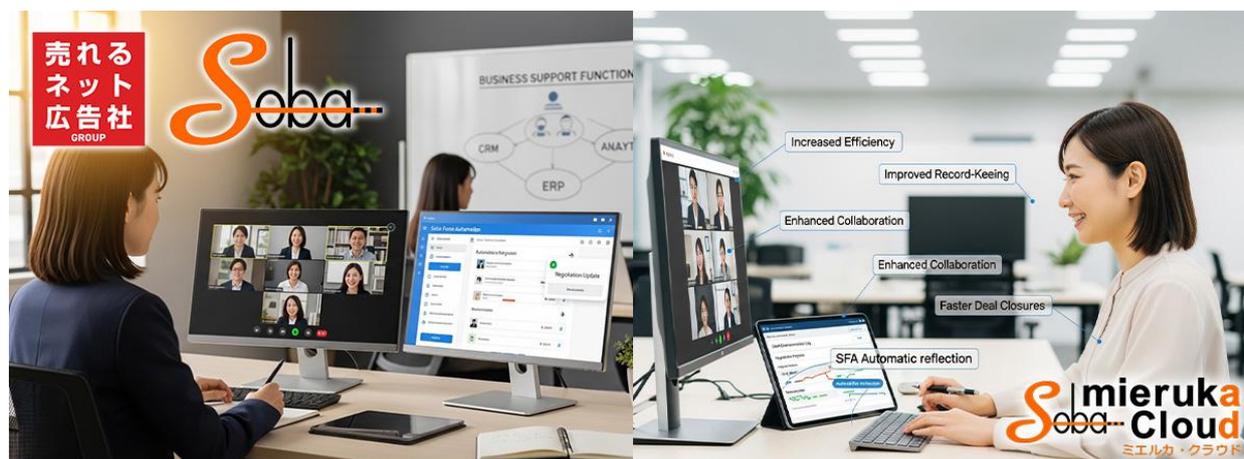
各位

会社名 売れるネット広告社グループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長CEO 植木原宗平  
(コード番号: 9235 東証グロース)  
問合せ先 執行役員 後藤祐弥  
(TEL 092-834-5520)

## 売れるネット広告社グループ (9235)

### 営業支援機能「ミエルカ SFA」を提供開始

～商談データの自動連携による営業活動の一元管理・可視化を実現～



## 売れるネット広告社グループ、 営業支援機能「ミエルカSFA」を提供開始

～商談データの自動連携による営業活動の一元管理・可視化を実現～

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：植木原宗平、東証グロース市場：証券コード9235、以下 売れるネット広告社グループ）の連結子会社である株式会社SOBA プロジェクトは、オンライン商談プラットフォーム「ミエルカクラウド」のオプション機能として、営業支援機能「ミエルカ SFA」の提供を開始いたしました。

ミエルカ SFA は、ミエルカクラウドのご利用企業が追加導入できるオプション機能であり、顧客情報・商談進捗・日報などの営業活動データを一元的に管理・可視化いたします。ミエルカクラウド上で実施したオンライン商談のデータがそのまま SFA 側に自動反映されるため、既存のミエルカクラウドユーザーは追加の連携設定を行うことなくご利用いただけます。

#### 【ミエルカクラウドのオプション機能として商談データを自動連携】

ミエルカ SFA の最大の特長は、ミエルカクラウドのオプション機能として提供されることで、オンライン商

談のデータが追加設定なく自動的に SFA へ反映される点にあります。

従来、オンライン商談の実施後には、商談内容や顧客情報を営業担当者が手動で CRM・SFA へ入力する作業が発生しておりました。ミエルカ SFA では、ミエルカクラウドと同一基盤上で動作するため、商談履歴・参加者情報・商談時間等のデータが自動的に取り込まれ、入力工数の大幅な削減と、データの正確性向上を同時に実現いたします。

この一体型の設計により、商談から顧客管理までの一連の営業プロセスを、分断なく一気通貫で運用することが可能となります。

### 【営業活動の一元管理・可視化】

ミエルカ SFA では、以下の営業活動データを一元的に管理・可視化する機能を提供いたします。

- ・顧客情報管理：企業情報・担当者情報・コンタクト履歴の一元管理
- ・商談進捗管理：案件ごとのステータス・受注確度・売上見込みの可視化
- ・日報管理：営業日報の作成・共有・蓄積による活動の見える化
- ・ダッシュボード：チーム全体の営業パイプラインをリアルタイムで把握

これらの機能により、営業マネージャーはチーム全体の活動状況と商談進捗を即座に把握でき、営業担当者は日常の入力負荷を軽減しながら、商談活動に集中できる環境が整います。

### 【オプション機能ならではの一体運用という独自の強み】

一般的な SFA 製品は、Web 会議ツールとは別のベンダーが提供しているため、商談データの連携には外部連携の設定や API 開発が必要となるケースが多く見られます。

一方、ミエルカ SFA は、ミエルカクラウドのオプション機能として同一基盤上に構築されているため、追加の連携開発を必要とせず、オプション追加直後から商談データの自動連携が機能いたします。

オンライン商談の実施から顧客管理・商談管理・日報作成までを、単一のプラットフォーム上で完結できる点は、ミエルカ SFA 独自の競争優位性であると考えております。また、既存のミエルカクラウド契約企業に対するアップセル商材としても位置づけられ、顧客単価の向上に寄与するものと考えております。

### 【今後の展開】

SOBA プロジェクトは、ミエルカ SFA の継続的な機能拡充を予定しております。今後、AI 技術を活用した商談分析機能や、売上予測の自動化、さらにはミエルカクラウドの録画・書き起こしデータとの連動による商談インサイトの自動生成など、オンライン商談プラットフォームと SFA が一体化しているからこそ実現できる付加価値の提供を進めてまいります。

また、当社グループの売れる AI マーケティング社が有する AI 技術との連携も視野に入れ、営業活動全体のインテリジェント化を段階的に推進する計画です。

本件による売れるネット広告社グループの連結業績に与える影響は現時点では軽微と考えておりますが、**2026年7月期の連結業績にプラス寄与を見込んでおります。**

今後も売れるネット広告社グループは、ビジュアルコミュニケーション技術と AI 技術の融合により、持続的な事業成長と企業価値の向上に取り組んでまいります。

以 上